Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適用規格				
定格	使用温度範囲	-55 °C ～ 85 °C（注1）	保存温度範囲	-10 °C ～ 60 °C（注2）
	電圧	AC 50 V	使用湿度範囲	相対湿度85%以下
	電流	0.7 A	保存湿度範囲	(但し結露の無いこと)

性能

	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観,構造及び仕上げ	目視，寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) 以下で測定する。	70 mΩ以下	○	－
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。	100 MΩ以上	○	－
	耐電圧	AC 150Vの電圧を１分間印加する。	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的性能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 49 N以下 引抜力 4.9 N以上	○	－
	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗：80 mΩ以下 ② 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 1 ｻｲｸﾙ 5 分間 3 軸方向 各 10 ｻｲｸﾙ試験する。	① 1 μs以上の電気的瞬断がないこと。 ② 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐衝撃性	加速度 490 m/s^2，持続時間 11 ms， 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	－
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。	①接触抵抗：80 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③ 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	温度サイクル	温度 -55 → +85℃ 時間 30 → 30分 を 5 ｻｲｸﾙ 試験する。 （槽の移し変え時間は2～3分）		○	－
	耐熱性	温度 85 ℃中に 96 時間放置する。	①接触抵抗：80 mΩ以下 ②破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐寒性	温度 -55 ℃中に 96 時間放置する。		○	－
	二酸化硫黄	濃度 25 ppm、25±2 ℃ 75±5%RH 96 時間放置する。 （試験規格：JIS C 60068 ）	① コネクタ機能を損なうような腐食がないこと。 ② 接触抵抗：80 mΩ以下	○	－
	はんだ耐熱性	【 リフロー 】ピーク温度 MAX260℃ 220℃以上 60秒以内	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	－
		【 はんだごて 】こて温度 360 ℃ はんだ付け時間 5 秒以内		○	－
	はんだ付け性	はんだ温度 245±2℃、浸せき時間 3秒の はんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	－

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0				

備考
注1. 通電時の温度上昇を含みます。
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。

承認	HS.OKAWA	14.05.08
検図	KN.SHIBUYA	14.05.08
担当	AH.EDASHIGE	14.05.08
製図	Wonsuk.Yoon	14.05.08

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目

図番	SLC4-352602-00		
製品名	FX22-60S-0.5SH		
製品ｺｰﾄﾞ	CL572-3102-1-00	0	1/1

HRS 製品規格表 ヒロセ電機株式会社